

私たちの SDGs2025 ～繊維製品の循環をめざして～

開催のご案内

エンウィクル私たちの SDGs 実行委員会
委員長 宮原佑貴子

繊維製品によるゼロ・エミッションの実現を目指して、繊維およびデザイン分野の学生・研究者・教育者の有志により設立したエンウィクルは、本年度で活動4年目を迎えました。(一社)日本繊維機械学会繊維リサイクル技術研究会の下部組織として、学会を基盤に活動を展開し、これまで多くの企業・団体の皆様より繊維廃材のご提供やイベント参加へのご協力を賜ってまいりました。改めまして、これまでご支援いただいた企業・団体の皆様に心より御礼申し上げます。

本年度も、持続可能な社会の実現に向けた多様な取り組みを発信すべく、「私たちの SDGs2025 ～繊維製品の循環をめざして～」の開催を計画しております。

つきましては、ご多用とは存じますが、ぜひ当日のご来場をご検討いただけますと幸いです。

今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

【イベント計画概要】

「私たちの SDGs2025～繊維製品の循環をめざして～」

日時：2025年9月4日(木)、5日(金)、6日(土) 11:00～20:00

場所：BREEZÉ BREEZÉ (ブリーゼブリーゼ) 1階メディアコート 大阪市北区梅田2丁目4-9

主催：(一社)日本繊維機械学会繊維リサイクル技術研究会 エンウィクル 私たちの SDGS 実行委員会

- 繊維廃材を用いた学生によるアップサイクル製品の展示・ファッションショー
- 衣類回収と学生によるアップサイクル提案
- 企業と学生によるトークショー
- 企業・団体展示コーナー
- 繊維廃材から生まれた楽器による音楽ステージ
- 特別講演



BREEZÉ BREEZÉ
アクセス情報

日程	特別講師(所属)	講演タイトル(仮)
9月4日(木) 13:00～14:00	前川善一郎氏 (京都工芸繊維大学名誉教授)	「繊維は面白い ～細くて長い形は人類の創造力を掻き立てる～」
9月5日(金) 13:00～14:00	西沢智裕氏(The Woolmark Company 商品開発・教育・ライセンス担当マネージャー)	「メリノウールと オーストラリアのウールサプライチェーン」
9月6日(土) 13:00～14:00	長田華子氏 (茨城大学人文科学部法律経済学科准教授)	「低価格の洋服の喜ばない現実 —私たちは、どう向き合うか」

【参加予定大学(50音順)】大阪樟蔭女子大学、関西大学、京都光華女子大学、京都工芸繊維大学、京都女子大学
甲南女子大学、神戸大学、滋賀大学、滋賀県立大学、四天王寺大学短期大学部、成安造形大学、立命館大学



お問い合わせ先：y-miyahara@mail.koka.ac.jp
京都光華女子大学キャリア形成学部 宮原佑貴子

「私たちのSDGs2025～繊維製品の循環をめざして～」

イベントタイムスケジュール（予定）

日時	2025/9/4(木)	日時	2025/9/5(金)	日時	2025/9/6(土)
11:00～ 11:10	オープニングセレモニー	衣類回収、プロダクツ販売	衣類回収、プロダクツ販売	11:00～ 12:30	ワークショップ、古着ラボ
11:10～	ワークショップ、古着ラボ			13:00～ 14:30	特別講演 3
13:00～ 14:30	特別講演 1			14:30～ 16:30	ワークショップ、古着ラボ
14:40～ 15:40	学生トークショー 1			16:40～ 17:10	ファッションショー公開リハ
16:00～ 17:00	企業トークショー 1			17:30～ 18:00	ファッションショー 2
17:20～ 18:00	特別講義			18:30～ 19:30	三木楽器(株)とFUBによる 繊維廃材の音楽ショー 2
18:00～	ワークショップ、古着ラボ			19:30～	クロージングセレモニー
20:00	Close			20:00	Close

各 コ ー ナ ー の 内 容	特別講演 1	「繊維は面白い～細くて長い形は人類の想像力を掻き立てる～」 前川善一郎氏（京都工芸繊維大学・名誉教授）
	特別講演 2	「メリノウールとオーストラリアのウールサプライチェーン」 西沢智裕氏（The Woolmark Company 商品開発・教育・ライセンス担当マネージャー）
	特別講演 3	「低価格の洋服の喜べない現実～私たちは、どう向き合うか」 長田華子氏（茨城大学人文科学部法律経済学科・准教授）
	特別講義	「繊維製品のサーキュラーエコミーをめざして」 木村照夫氏（繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学・名誉教授）
	企業トークショー 1	①近藤智彦氏（シキボウ(株)）、②宮本淳氏（(株)V&A Japan：MANOブランドを展開）
	企業トークショー 2	①大島亨氏（東洋紡せんい(株)）、②阿多憲明氏（スタイルム瀧定大阪(株)）

※全日程の衣類回収は、（一社）Textile Circular Networkとエンウィクルのコラボレーション企画によって実施します。

※全日程のプロダクツ販売は、学生有志団体「MADAIKERUYARN（マダイケルヤーン）」が運営します。